



# ワラビー

\*本事業は財団法人阪神・淡路大震災復興基金を財源とする事業で、NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸が委託を受けて実施しています。

発行人：村上義弘 編集人：菅 祥明

生きがいしごとサポートセンター神戸東  
〒658-0051  
神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3F  
TEL 078-841-0387 FAX 078-841-0312  
E-mail:info@cs-wallaby.com  
http://www.cs-wallaby.com

## 「生きがいしごと」って何だろう？

### —ワラビーからはじまる新しい歩み—

#### ◆来所者の声

開設から3ヵ月が過ぎ、就業・起業支援や講座の開始などで業務が本格化しています。

就業支援に関しては、おおよその傾向として50代の女性と20～30代の転職希望の方が多く来訪されています。景気が若干の復調傾向にあるとは言うものの、ワラビーを通してみる雇用の状況はいまだに厳しいものがあります。

一方の起業は、就業希望に比べて相談人数は若干少ないものの皆さん意気盛んです。ワラビーはCB（コミュニティ・ビジネス）の起業に加え、NPO法人設立への支援も行なっています。任意団体が法人格を取得するための相談にワラビーに来られるなど、さまざまな面から「立ち上げ」の相談も活発化しています。

さらに7月から始まった3つの講座は、主としてNPOやCBへの就業希望者を対象としているのですが、実務経験豊富な講師の方から中身の濃い話を伺う中で「いつかは自分も…」とNPO立ち上げの夢を膨らまされる方もおられます。みなさん、講座が終わったあとの交流会で議論を深められて、話し合うことで自分の中にあるシーズ（種）を発見されるようです。

#### ◆今後の展開

ワラビーでは体験研修として「農業就労体験」という講座を設けています。8月1日には開催予定地である氷上郡青垣町へ視察に赴きました。ちょうど当日は「はすまつり」が行なわれており、一面の蓮畑や地域の特産品を用いたコミュニティ・レストランなど、ワラビーが目指す、人と地域のより良い結びつきを見てきました。



青垣町「はすまつり」の  
コミュニティ・レストラン

この3ヵ月で約80名の方がワラビーに足を運ば

れました。コーディネーターやスーパーバイザーもこの間にさまざまな方にお会いして、仕事をめぐる現実に触れ、支援の手立てを検討・実行してきました。その中で、就業のマッチングも起業のサポート

も、なかなか思うとおりにはかからないことに改めて気づかされています。しかしその一方で、

「就労〇人」「起業〇団体」といった表面的な数字に現れないサポートを私たちは日々続けています。来訪された方と向かい

合い、ときには時間の経つのも忘れてお話を伺ったり、1度だけでなく2～3度お会いするうちに、その方の悩みや真に希望されていることが双方で把握できるような場合もあります。

#### ◆「生きがいしごと」って？

ワラビーに来られるのは現実に向かい合い、力強く生きようとされる方ばかりです。就業や起業がすぐに実現しなくとも、常に前向きにご自身のより良い人生を目指されています。だからこそワラビースタッフは、訪ねていただいた一人一人に寄り添い、ともに進む途（みち）を考えることを生きがいと感じられるのです。

しかしいったい、「生きがいしごと」とは何でしょう。人それぞれに違う「生きがいしごと」。その一人一人の思いに合わせ、ワラビースタッフと来訪者で手を携えて、日々「生きがいしごと」探しが展開されています。

みなさんもワラビーに“寄り道”しませんか？

この秋、ワラビーでは、来訪者の皆さんに呼びかけて交流していただくサロンも開催します。さあ、あなたの新しいライフスタイルを、住吉駅前・森田ビルから始めましょう。（編集部）



NPO・CB基礎講座  
第2回「ボランティアの実際」（7月31日）